

「ろうわバナナ2025 スタート」

2023年度から始まった「ろうわバナナプロジェクト」も、今年で3年目を迎えました。

5月8日、冬を無事に越した子株たちを、それぞれ地植えやポット植えをして整理しました。2年前は5株の小さな苗(20~30cm)からスタートしましたが、今では20株以上の子孫を残してくれています。高等部新1年生がメンバーに加わり、今年も活動が始まりました。



5月15日、養分の足りないバナナを中心に、液体肥料をやりました。何とこの肥料は、昨年度収穫したろうわバナナの【皮】から作った、まさに正真正銘の循環肥料です。“ろうわバナナで、新ろうわバナナを作る”——昨年度の卒業生が残してくれた言葉が、今年まさに実現されました。



そして今年は新しいバナナの種類にも挑戦します。これまでは耐寒性のある《アイスクリームバナナ》を栽培してきましたが、今年は寒さが苦手な《モンキーバナナ》も2株育てていきます。5月19日、苗の植え替えを行いました。



5月22日、高等部生徒12名全員で、残りの子株も植え替えま



した。重い株は、班のメンバーで声をかけ合い、協力して進めていきました。

「自分も高等部になったらバナナを育てたいと思っていた(1年生)」

「まさかこんなに大きく元気に育つなんて…!自分が1年の頃は想像もしていなかった。これからも、みんなで協力して育てていきたい(3年生)」

